

Title	広島カープと広島大学・広島高等師範学校 : アーカイブズと市民(利用者)との関係に関する試論
Author(s)	菅, 真城
Citation	芸備地方史研究. 2006, 253, p. 3-18
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/3288
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

広島カープと広島大学・広島高等師範学校

--アーカイブズと市民(利用者)との関係に関する試論-

はじめに

である。

「は、実は密接不可分な関係について論述しようとするものであ、十分な記述をすることはできなかった。そこで本稿をしたいことである。これまで筆者は、「カープと広島大学との意外な関係―県立文書館の行政文書を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して―」、「広島大学は県民の『米百俵』」という短文を利用して。これまで筆者は、「カープと広島大学」、 である。 これまで筆者は、「カープと広島大学」、 である。 これまで筆者は、「カープと広島大学との関係について論述しようとするものである。

助ともしたい。

本稿の論述では広島県立文書館所蔵の公文書を利用したこ本稿の論述では広島県立文書館所蔵の公文書を利用したこ本稿の論述では広島県立文書館所蔵の公文書を利用したこ本稿の論述では広島県立文書館所蔵の公文書を利用したこ

広島綜合大学設立運動とカープ創設

国立大学であるからには、広島大学の創設経費は国費に一体となって進められたのである。と結成された。こうして、国立広島綜合大学設立運動が県民綜合大学設立期成同盟会(会長は小谷伝一広島県議会議長)広島県知事)が県庁内に設置され、一九四八年一月には広島「一二月に国立広島綜合大学設立推進本部(本部長は楠瀬常猪一二月に国立広島綜合大学設立推進本部(本部長は楠瀬常猪

なったのであった。

これらのお金は国費ではなく、三億四千万余円の三分のた。これらのお金は国費ではなく、三億四千万余円の三分のの億五三六九万七千円、このうち県有土地建物等の現物寄付四億五三六九万七千円、このうち県有土地建物等の現物寄付の場別設に関する経費概算」によると、所要経費総額はよって賄われたと考えるところだが、実はそうではない。「広

象とした募金もその主力となったのは広島県出身者であり、 況に喘ぎ税の負担も重く此の上多額の経費を負担することは 特に広島、呉、福山の三市は戦災により破壊され、農村亦不 本の赤字状況よりしては到底その力なく、結局これは県民わ 額約二億円は国家が負担する)は負担すべきであるが敗戦日 総合大学である以上当然国家がその経費(設立後の経常費年 あたり二九〇円、比婆郡は三五円として負担額が算定された。 いて郡市別に割り当てられた。例えば広島市の場合、一世帯 海外移民からの協力も見られた。県内募金は、世帯数に基づ いる。 正に血涙を絞るの実情にあるのですが、本県百年の興隆大計 れわれに於て寄付するの外はないのであります。しかも本県 殿堂『広島大学』の建設を期せねばなりません。」と述べて の為には、 |国立広島総合大学設立資金募集趣意書|| は、「もともと国立 募金は、県内、国内、海外の三区分で行われた。県外を対 いかなる困難をも克服してこの際是非平和文化の

これらの募金のほか、プロ野球公式試合(阪神対東急)、「広



広島綜合大学設立資金募集

日本野球公式試合

チーム 阪神(タイガース) 東急(フライヤーズ)日 時 昭和二十四年五月二十二日(日)午后一時主 催 広島県 広島綜合大学設置期成同盟会 中国新聞社

ボール代

,1100 00

泊

料

内野 (大人) 団体(新制中学以下) 三〇円 人 〇 円 外野 (大人) 五〇円円

収入之部

(外野) 三〇円
外野
内野
外野
内野
,
備考

支出之部

金

額

税費

金 目

四七四、000 00

一一、00000

00,000 00

ギャランテー

審判員

	1、11四0、000 00	計
	1100,000 00	募 金
	二一、六九二〇〇	予備費
金人件費雑費		·
ホームラン競争 種賞	110,000 00	雑費
各	八0、000 00	宣 伝 費
入場券ポスター印刷代	1110,000 00	印刷費
	五0、00000	会場費
	000000	雨天保証
七〇〇円 一〇時間		
選手送迎バス一時間		
四二名書込		
三等 一二四〇円		,
一三名 要	1,27	
二等 二四八〇円、		
(急行料金を含む)		
大阪広島間往復	三五、一〇八〇〇	旅費

急戦が福山三菱電機球場で行われた。 急戦が福山三菱電機球場で行われた。 急戦が福山三菱電機球場で行われた。 急戦が福山三菱電機球場で行われた。 急戦が福山三菱電機球場で行われた。 (3) (3) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (8) (9) (9) (10) (11) (11) (12) (13) (13) (14) (15) (16) (17) (17) (17) (18) (19)

設立の伏線となったのである。 集のために行われたプロ野球公式戦。実はこの試合がカープるが、これは単なる偶然ではない。新制広島大学設立資金募三一日のことであった。カープの設立も一九四九年なのであさて、新制広島大学が設立されたのは、一九四九年五月

掲載されている。の道 広島復興裏面史 二五 広島大学」として次の記事がの道 広島復興裏面史 二五 広島大学」として次の記事が 一九六五年八月五日付『中国新聞 夕刊』には「廃墟から

もと野球王国。市民は健全な娯楽に飢えていたのだ。さい事件は、広島市民の心を暗くしていた。広島はもとなった。二十三年夏、広島総合グランドで開かれた基金集めのプロ野球が、郷土球団カープを生むきっかけに金集めのプロ野球が、郷土球団カープを生むきっかけに大きののプロ野球が、郷土球団カープを生むきっかけに大学側の八億円という建設費は四億五千万円におさ

うに記されている。 『広島県大百科事典』には、カープ設立について以下のよ

一九四九年(昭和二四)わが国のプロ野球が二リーグに分立したのを機に、広島野球クラブとして発足、セントラル・リーグに加盟した。野球界に多くの名選手を送り、野球熱の高かった広島にプロ野球チームをの声は早り、野球熱の高かった広島にプロ野球チームをの声は早り、野球熱の高かった広島にプロ野球チームをの声は早時でず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広持たず、県民の球団の性格を強く打ち出し、資本金は広崎に対している。

河口豪の妻ハルは、河口と谷川との関係について次のように近べている。「主人は野球好きで、広島は野球王国なんだたがら、球団があってもおかし、協力を求めた。「企業の宣伝隊でなく、土の利、人の利で支えていく球団をつくりたい」。生なく、土の利、人の利で支えていく球団をつくりたい」。生なく、土の利、人の利で支えていく球団をつくりたい」。生なく、土の利、人の利で支えていく球団をつくりたい」。生なく、土の利、人の利で支えていく球団をつくりたい」。生なく、土の利、人の利で支えていく球団をつくりたい」。 河口と谷川との出会いは、渡りに船だったの思いが二人の夢を一つと、自らペンを執った。「カープ」という名前は、翌日の中と、自らペンを執った。「主人は野球好きで、広島は野球王国なんだいが、対回家の妻ハルは、河口と谷川との関係について次のようにしたのであった。

なったきっかけとして次のように記している。河口豪は、広島にプロ野球を設置しようと考えるように

も一つの方法だ…、と、なったのであった。(中略) きーつの方法だ…、と、なったのであった。(中略) おしい広島の関係者が目をつけたのも無理はない。 が出した熱狂性に関係者が目をつけたのも無理はない。 広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った者まで飛広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った者まで飛広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った者まで飛広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った者まで飛広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った者まで飛広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った者まで飛広島県民性、自校が敗れたといって腹を切った。(中略) をったのであった。(中略) と、なったのであった。(中略) と、なったのであった。(中略) と、は、広島大学の設置、特別平和都市

١

を は、何度も礼を述べられた。こうしたことから私は「広さんは私を広島駅頭に見送って「ありがとう、ありがと さんは私を広島駅頭に見送って「ありがとう、ありがと さんは私を広島駅頭に見送って「ありがとう、ありがと がん印象に残ったのは、広島大学設立基金募集のための 度大入り満員で、主催者側から喜ばれた。なかでもいち 広島には、何度となく、プロ野球を迎えたが、その都

アシスタントは、山口勲氏であった。 特ち込まれたのは、故谷川昇氏であったのだ。有力なるだが、実際に「さあやろう」と足下から火のつくようにもにした際、率直に私見を披露したところ賛成を得たの球をと、広島の財、官界の人たちと、たまたま列車をとすらここまでくると、ただごとではない。早くプロ野

当時、プロ野球興業を行うにあたっては、地元新聞社が介

(36) 「広島綜合大学設立資金募集」のたみのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロ野球が中国新聞社との共催で開催されたのはこのためのプロティーを開催されたのは、カーブが設立にあたっても、カーブが設立にあたっても、カーブが設立にあたっても、カーブが設立にあたっても、カーブが設立にあたっても、カーブが設立にあたっても、当時は、カーブが設立というでは、カーブが設立というでは、カーブが表示している。

カープ創設当時、楠瀬知事は、

「君たちには功労株を差し上げる」

非常に感謝しておられたからだ―と私は思う。 お常に感謝しておられたからだろう。もちろんこうした株を頂くのを考えられたからだろう。もちろんこうした株を頂くのをおえられたからだろう。もちろんこうした株を頂くのをおった。 立派な会社としてスクスク伸びるものとよいわれた。 立派な会社としてスクスク伸びるものとまった。 立派な会社としてスクスク伸びるものと

土出身)や藤原武夫理学博士は、
出時、県の東京出張所長は沖野哲雄氏。この所長を中当時、県の東京出張所長は沖野哲雄氏。この所長を中当時、県の東京出張所長は沖野哲雄氏。この所長を中当時、県の東京出張所長は沖野哲雄氏。この所長を中当時、県の東京出張所長は沖野哲雄氏。この所長を中

それは名案。しかし社会党が難物だ」

「よし、こんどはカープのために」

誕生までの日数は、大学に比しては二分の一であったがと知事が大きくハダを脱いでくれたのである。カーブ

なった。めの私の幸せであり、生涯の思い出として残ることに労苦については差異はなかった。新聞社員であったがた

である。
「民」が新制広島大学設立に果たした役割の大きさかった。「民」が新制広島大学設立に果たした役割の大きさかった。「民」が新制広島大学設立に果たした役割の大きさを再認識させる事実である。これは、カープから広島大学にを再認識させる事実である。これは、社会党をいかに説得した。これまでの広島大学史研究では、社会党をいかに説得しての動向のみからでは何い知ることのできなかったのである。
河口豪は、広島大学長森戸辰男誕生の立役者でもあったのである。

原爆・戦争から復興し、「文化国家」としての広島を再建原爆・戦争から復興し、「文化国家」としての広島を再建ります。 「23)の である。 にである。 である。 これは一人広島大学のみではなるが、新制大学発足時に立ち返って、地域と大学との関係にるが、新制大学発足時に立ち返って、地域と大学との関係にるが、新制大学発足時に立ち返って、地域と大学との関係になるが、新制大学発足時に立ち返って、地域と大学との関係になるが、新制大学発足時に立ち返って、 である。

カープ応援歌と広島高師応援歌

ル創設になるものであろうか。。この「宮島さん」は、果たしてカープ応援団のオリジナあ。この「宮島さん」は、果たしてカープ応援団のオリジナ勝ち勝ち勝ち勝ち」と応援歌「宮島さん」が高らかに歌われ島さんの神主が、おみくじ引いで申すには、今日もカープは、「宮広島カープが得点を入れた時と勝利を収めた時には、「宮

いたものである。は戦前期にすでに広島高等師範学校の応援歌として歌われては戦前期にすでに広島高等師範学校の応援歌として歌われて童謡「花咲爺」の替え歌になる「宮島さん」。実は「宮島さん」

田和二〇年に広島高等師範学校を卒業した宮崎三郎氏の令でおり、宮崎三郎氏は卒業後もことあるごとにこの歌を歌っては、広島高師の「高師」を「カープ」に置き換えただけのも高師は、勝ち勝ち勝ち勝ち」であった。カープの「宮島さん」が歌われてのなのである。広島高師の「校友会歓迎会は厳島神社で行わのなのである。広島高師の「校友会歓迎会は厳島神社で行われ、同社の正殿で新入生である我々一人一人に鼻の先に金の御幣を宮司がぺこんぺこんと音を立ててくれたのち、弥山に御幣を宮司がぺこんぺこんと音を立ててくれたのち、弥山に御幣を宮司がぺこんぺこんと音を立ててくれたのち、弥山に強い、宮島さん」は誕生したのであろう。 田和二〇年に広島高等師範学校を卒業した宮崎三郎氏の令のなのである。広島高師の「校友会歓迎会は厳島神社で行わら、応援歌「宮島さん」は誕生したのであろう。

広島市中区スポーツセンター敷地内には「広島に古くから

いつも、、、「勝ち勝ち勝ち勝ち」と刻まれている。そこには「宮島さんの「神主が「おみくじ引いて「申すには伝わる応援歌」として「宮島さん」の銘板が設置されている。

出身教員の赴任先に伝播していったのではなかろうか。たのが最初ではなかろうか。それがその後広島市周辺や高師広島高師の「宮島さん」は、このような対抗戦の場で歌われ広島高等学校)の間では、三高専対抗戦が開催されていた。専門学校)、広島高等学校の広島市内に存在した旧制専門学専門学校)、広島高等師範学校、広島高等工業学校(広島工業

プというのが、「宮島さん」伝播のルートではなかろうか。高「宮島さん」を歌っている。高校野球においては、広島商さん」が著名なため、広島市内の高校では「宮島さん」が著名なため、広島市内の高校では「宮島さん」が著名なため、広島市内の高校では「宮島さん」が著名なため、広島市内の高校では「宮島さん」を歌っ学校はほとんどない。これは、広島商高への対抗たなら…」という「裏バージョン宮島さん」が存在することは、この推測の証左となろう。広島高師→広島商高への対抗の高さるが「宮島さん」が著名なため、広島市内の高校では「宮島さん」を歌っている。高校野球においては、広島商が「宮島さん」を歌っている。高校野球においては、広島商が「宮島さん」を歌っている。高校野球においては、広島商が「宮島さん」を歌っている。高校野球においては、広島商が「宮島さん」を振ります。

吹上神社神主の装束を着て応援団をリードしていた今治西高に鎮座する吹上神社。かつて今治西高の応援団長は、実際のつ勝つ」という歌詞で歌われている。吹上さんとは、今治市主が、おみくじ引いて言うことにゃ、西高必ず、勝つ勝つ勝及している。愛媛県立今治西高等学校では、「吹上さんの神及している。愛媛県立今治西高等学校では、「吹上さんの神の援歌「宮島さん」は、広島県内のみならず、県外にも波

の社会的波及と言った観点からも、教育学研究の対象として でも歌われているということを耳にしたことがある。この事 変媛県でも、たの理由として広島高師出身教員の赴任先と 変媛県でも、広島高師の応援歌が歌われている。 この事 愛媛県でも、広島高師の心援歌が歌われている。 鹿児島県 の歌詞の場合は、広島高師とカープほどそっくりではないが、

―わたしの、あなたの、そしてアーカイブズへ行こう

取り上げるべき課題でもあろう。

は歴史研究者)と思いがちであり、事実アーカイブズはこれた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立に全面的な協力をしたことについた。楠瀬知事がカープ設立にあたって、広島県は五百万円を出資していた。

二七日、

数野文明担当)

では、

球くじのポスターなど、

のである。 役割や当事者の方たちの努力は高く評価されなければならな い)。アーカイブズは、カープファンが気軽に訪れ、その「マ た(勿論、史料保存運動がアーカイブズ設立に果たしてきた 史研究者による近世史料を中心とする史料保存運動によって まではそのような利用しかなされてこなかった。これは、 ニア的」な興味に乗っ取って調査できる場所であってもいい アーカイブズが設立されてきたことの限界・悪影響であっ 歴

想像力は際限なく広がっていくのである。 か。残念ながら、この想像を裏付ける史料は見つけられてな ポスターの顔は藤村富美男に似ているわけではないが、右 ターのモデルは、呉市出身の阪神のスター・初代ミスタータ 野球公式試合阪神対東急戦のポスターをはじめとして、多く バッターということもあり、当時の広島の人々は郷土出身の のビジュアルな文書も所蔵されている。阪神対東急戦のポス いのであるが、 スター・藤村富美男と重ね合わせて見ていたのではなかろう イガース藤村富美男ではなかろうかと筆者は想像している。 した「広島綜合大学設立資金募集」のために開催されたプロ 広島県立文書館が所蔵する行政文書の中には、 一枚のポスターからだけでも、 野球ファンの 本稿で紹介

録一九四五―一九七〇」(二〇〇一年一〇月二二日~一二月 広島県立文書館平成一三年度収蔵文書展「広島戦後の記 野球ファンの興味を引く展示がなさ 本稿で紹介したポスターや野 ZUM

(広島県立文書館所蔵)

アーカイブズは、自らが歴史研究者のためだけの施設ではなく、その親組織の構成員とともに一般市民共通のための施設だと強く意識しなければならない。情報公開が求められている今日においては、なおさらのことである。早川和宏は、情報公開制度の進展に伴い、公文書館制度は、従前の歴史家のだめの施設から国民や住民のための施設へと大きく変容を遂だつつある。」と述べている。また、白井哲哉は近代以降の日本で文書館は、今や一部の研究者や組織体構成者のための記録保文書館は、今や一部の研究者や組織体構成者のための記録保文書館は、今や一部の研究者や組織体構成者のための記録保で書館は、今や一部の研究者や組織体構成者のためだけの施設ではる過去の姿を知るための窓口となりつつある。」と指摘してる過去の姿を知るための窓口となりつつある。」と指摘してる過去の姿を知るための窓口となりつつある。」と指摘している。

も問われることになろう。 ・問われることになろう。 ・記書に容易に到達できるように、ガイ ・が特定の目的に関する文書に容易に到達できるように、ガイ ・が特定の目的に関する文書に容易に到達できるように、ガイ ・が特定の目的に関する文書に容易に到達できるように、ガイ ・が特定の目的に関する文書に容易に到達できるように、ガイ

近年、日本でもようやく展示などアーカイブズの普及活動

るべき課題である。 に関する議論が行われるようになったが、この議論に先便をに関する議論が行われるようになったが、この議論に先便をに関する議論が行われるようになったが、この議論に先便をのべき課題である。

さて、第二章では、応援歌、宮島さん」の起源と広がりにさて、第二章では、応援歌、宮島さん」の起源と広がりにはかならない。広島である。受贈資料についてもらい、証言を記録として残すことが、アーカイブズの重要な役割である。本稿で述べた広島高師の「宮島さん」は、資料受贈時の雑談の中で話されていならである。受贈資料についてもらい、証言を記録として残すことである。受贈資料については、だが単にである。本稿で述べた広島高師の「宮島さん」は、資料受贈時の雑談の中で話されていなみでなく、その資料にまつわる多種多様な情報を記録しておいてある。受贈資料については、ただ単に資料には、必要がある。

「宮島さん」の銘板が広島市中区スポーツセンターに設置

任を果たすことができないのである。

任を果たすことができないのである。

佐を果たすことができないのである。

に問い合わせたとこの経緯について中区スポーツセンターに問い合わせたとこのか。このことについて広島市には一九七七年に設置された広はおいるのとであった。広島市には一九七七年に設置された広という財団所管であるため、その文書が公文書館に引き継がれるのはき継がれない。中区スポーツセンターに問い合わせたとこの経緯について中区スポーツセンターに問い合わせたとこされていることについては第二章で紹介した。この銘板設置

ご遺族が捨てるのを躊躇するほどであったとのことである。 年以来一二期に渡って広島市議会議員を勤め、この間三度も 味氏から丁寧な回答をいただいた。宮本正夫氏は、一九四七 夫氏は生前、資料を大切に保管されており、亡くなった時に、 島さん」の歌自体については勿論ご存じであるが、銘板設置 議長職を勤めた。正夫氏は二〇〇〇年に亡くなっており、 会議員に問い合わせたところ、健司氏のお子様である宮本和 会議員が「宮島さん」銘板に関与されたことを教えていただ の経緯については承知していないとのことであった。宮本正 いた。そこで、宮本正夫氏のご子息である宮本健司広島市議 時に関係資料は処分されたとのことである。 なお、中区スポーツセンターからは、 宮本正夫氏は『宮本正夫議員生活四十八年を回顧して』 宮本正夫元広島市議 健司氏は そ

> つけた「電柱モニュメント」できあがった。その脇に設置さ てモニュメントを作り、あるいは、 ことだし、何とかして最後まで残されたこの電柱を中心にし 門学校(広島高等工業学校)の敷地であった。広島大学の統 銘板は「電柱モニュメント」と併設されており、「電柱モニュ (一九九四年) という本を執筆しているが、この本にも「宮 社会との深いつながりによって建設されたのである。 学校)のライバルであった広島高等師範学校の応援歌であっ 歌である「宮島さん」が選ばれたのであろう。その歌が、広 区スポーツセンターという運動施設に立てられたため、応援 島大学工学部への惜別の記念碑であったとも考えられる。 れたのが「宮島さん」銘板であった。「宮島さん」銘板は広 プセルを保存したいと考え」た。こうして千成瓢箪を先端に に残ったのは電柱ばかりであった。宮本氏は「公園もできた 合移転によって工学部の建物は壊されていったが、そのあと メント」についての記述は見られる。中区スポーツセンター 島さん」銘板についての記述は見られない。ただ、「宮島さん」 よ、「宮島さん」銘板は、広島大学(前身校を含む)と地域 たことに歴史の皮肉を感じずにはいられれない。いずれにせ 島大学工学部の前身である広島工業専門学校 は、広島大学工学部跡地にあり、この地はかつて広島工業専 五十年先に開いて頂くカ (広島高等工業

で、「亡くなる前に文書の保存について知っていればと残念は、資料を大切に保管していた。宮本和味氏は筆者宛の私信四八年の長きに渡って広島市議会議員を勤めた宮本正夫氏

は、本末転倒の話である。は、本末転倒の話である。は、本末転倒の話である。近世の庄屋文書館において、現代の公務に関わる個人文書を公文書の公文書館での取り扱いについた人の公務に関する個人文書の公文書館での取り扱いについた人の公務に関する個人文書の公文書館での取り扱いについた人の公務に関する個人文書の公文書館での取り扱いについた人の公務に関する個人文書の公文書館での取り扱いについた人の公務に関する個人文書ではないとして収蔵しないの公職に就いて

保存や利用のための体制整備を図ります。」と述べた。 針演説(二〇〇四年一月一九日)では、「政府の活動の記録 管・保存に関する報告書』と題する報告書が提出された。 来に残す歴史的文書・アーカイブズの充実に向けて―』およ に関する懇談会」(内閣官房長官主催、二〇〇三年一二月~ 用等のための研究会」(内閣府大臣官房長主催、二〇〇三年 府には、「歴史資料として重要な公文書等の適切な保存・利 や歴史の事実を後世に伝えるため、公文書館における適切な 官を代表とする公文書館推進議員懇談会が発足した。地方議 会においては、二〇〇五年三月三〇日に、福田康夫元官房長 の適切な管理、保存及び利用のための体制整備について―未 二〇〇六年六月開催)が置かれ、同懇談会からは『公文書等 五月~一二月開催)、「公文書等の適切な管理、保存及び利用 会においても同様の取り組みがなされることが望まれる。 第一五九回国会における小泉純一郎内閣総理大臣の施政方 さて、本稿では一利用者の立場から、アーカイブズについ 『中間段階における集中管理及び電子媒体による管理 内閣

註

- プと名称変更された。 経営母体が東洋工業に一本化されたことにより、広島東洋カーで選したが、本稿では「広島カープ」と表記する。なお、広島カーの協力により運営されていたが、一九六七年一二月に広島カープ(一九五五年)、広島東洋カープ(一九六七年)と(1) 球団名は、広島野球クラブ(一九四九年、愛称は広島カープ)、
- (2) 『広大フォーラム』 三二一六 (三六三)、二〇〇一年、http://home.hiroshima-u.ac.jp/hua/public/hirodai_forum/363.html#column, http://home.hiroshima-u.ac.jp/forum/32-6/50.html。
- (3) 『広島県立文書館だより』一七、二〇〇一年。
- (4) 『広大フォーラム』三三一三 (三六六)、二〇〇一年、http://

- home.hiroshima-u.ac.jp/hua/public/hirodai_forum/366.html http://home.hiroshima-u.ac.jp/forum/33-3/50.html°
- 5 については、森本祥子「アーカイブシステムの構築をめざし る。」との手引を示している(独立行政法人国立国語研究所ウェ もある。」「公的な機関が、記録や資料、施設の名称に『アーカ て」『アーカイブズ』九、二〇〇二年、参照。ちなみに筆者は Words/archive.gen.html)。なお、「アーカイブズ」という言葉 イブ』を用いる場合は、説明を付与するなどの配慮が必要であ が、専門語としては『アーカイブズ』の語形が用いられること できる。」「一般には、『アーカイブ』の語形が多く用いられる 切になる。歴史資料の場合は『史料館』と言い換えることも 書を保存・管理するものは『文書館』と言い換えることが適 が公文書を保存・管理するものは『公文書館』、企業などが文 称を提案するとともに、「施設や機関を指す場合、国や自治体 カイブ」の言い換え語として「記録保存」、「記録保存館」の名 語言い換えのなかで「アーカイブ」についても取り上げ、「アー には是非ご教示いただきたい。なお、国立国語研究所は、外来 ブサイト http://www.kokken.go.jp/public/gairaigo/Teian2/ 由はなく、archives の日本語表記についてご意見をお持ちの方 稿ではアーカイブズと表記することにする。これには特別な理 カイブズ、アーカイヴズ、アーカイブス、アーカイヴス、アー カイブ、アーカイヴなど、色々な表記が当てられてきたが、本 はこれに立ち入らない。また、archives のカタカナ表記は、アー のいずれがふさわしいかという議論がなされてきたが、本稿で ん)、文書館(ぶんしょかん)、公文書館(こうぶんしょかん) 資料保存・公開機関について、日本では文書館(もんじょか
 - 大学大学文書館研究紀要』二、二〇〇四年、参照。二〇、一九九三年、富永一也「われわれのアーカイヴズ」『京都年代のアーカイブズ理解について」『山口県文書館研究紀要』いることには反対する。これについては、梅村郁夫「一九九〇アーカイブズの訳語として、歴史学を連想させる「史料」を用
 - 通史』広島大学、一九七九年、による。限り、広島大学二十五年史編集委員会編『広島大学二十五年史(6)新制広島大学設立運動と設立過程については、特に断らない
 - 一九四八年八月、広島大学文書館所蔵。

7

- (8) 前掲『広島大学二十五年史 通史』所収。
- (三六三)、二〇〇一年。(9) 菅真城「カープと広島大学」『広大フォーラム』三二―六
- (10) ただし、当時の広島市綜合グランドに特別席を増設したとしても三万五千人は正確な人数かどうか信用しがたいところがある。三万五千人は正確な人数かどうか信用しがたいところがある。三万五千人は正確な人数かどうか信用しがたいところがある。三の数字には、客席には入れなかったが試合観戦に訪れた人を含んでいると考えざるを得ない。少なくとも、三万五千人、広島市民球場の収容人数は三万二千人、広島合んでいると考えざるを得ない。少なくとも、三万五千人のするがでいると考えざるを得ない。少なくとも、三万五千人のするがでいると考えざるを得ない。少なくとも、三万五千人のするがでいると考えざるを得ない。
- (11) 『中国新聞 備後版』一九四九年五月七日。
- | 国新聞社、一九八二年。|| (12) || 金桝晴海「広島東洋カープ」『広島県大百科事典 || 下巻』中
- 一九九九年四月三日、http://www.chugoku-np.co.jp/Carp/50y/(13)「我らカープ人―(1)廃虚の街に希望を」『中国新聞』

warera/990403.html°

warera/990403.html。 一九九九年四月三日、http://www.chugoku-np.co.jp/Carp/50y/(14)「我らカープ人―(1)廃虚の街に希望を」『中国新聞』

24

- (15) 河口豪『栄光の広島カープ風雪二五年』恒文社、一九七五年。
- (16) 河口豪『栄光の広島カープ風雪二五年』恒文社、一九七五年。
- (3) 別はいちにというというでは、、「日道に「いまに(17) 河口豪『栄光の広島カープ風雪二五年』恒文社、一九七五年。
- 四八―一、二〇〇二年、参照。 学の創設過程と建学理念の形成に関する考察」『教育学研究』(18) 初代広島大学長の選出過程については、小宮山道夫「広島大
- 照。 合大学設立資金募集趣意書」『広島大学二十五年史 通史』、。参とについては、「国立総合大学 広島設置計画書」、「国立広島総(9)、新制広島大学が「文化国家」建設上に位置づけられていたこ
- kuii/)。 サイト(http://web.kanazawa-u.ac.jp/~shiryo/50th/sousetsu/を割り当て、教育宝くじも発行された。金沢大学資料館ウェブの名は、金沢大学設立にあたっても、県内各郡市に寄付金額
- (21) 例えば、広島大学は、一九九五年に制定した理念五原則(21) 例えば、広島大学は、一九九五年に制定した理念五原則emplate_id=14&lang=ja)。
- 創立八十周年記念』一九八二年。 師範学校創立八十周年記念事業会編『追懐 広島高等師範学校(22) 保永薫(昭和三年卒)「学園生活思いであれこれ」広島高等

- (3) CARP Internet Fan Club ウェブサイト (http://www.carpfan.ne.jp/song/fs-songl.html)。
- ろう。 年、参照。同様の研究は、戦後の広島大学についても必要であ年、参照。同様の研究は、戦後の広島大学についても必要であ師文理大の社会的軌跡』広島地域社会研究センター、一九九〇年記念』尚志会、一九八七年、片岡徳雄・山崎博敏編『広島高広島高師出身の教員の赴任先については、『尚志会創立八十周
- 年九月三日。(25)「ひろしま一世紀 九三 カープ誕生」『中国新聞』一九七五
- (26) 官民一体となって出資し、「たる募金」にも支えられたカー(26) 官民一体となって出資し、「たる募金」にも支えられたカー保定している。
- 支えられてきたカープ球団には、自らの球団運営について広くされてしかるべきである。しかし、球団運営は県の事務分掌でおいて、広島県立文書館に広島カープに関する行政文書が所蔵おいて、広島県立文書館に広島カープに関する行政文書が所蔵の出資に対する説明責任を果たさねばならない。この意味に(27) カープ設立にあたって広島県は巨額の出資をしており、県は

- 呼称は自ら返上すべきであろう。する責務があるのである。そうでないかぎり、「市民球団」のプ球団には、自らのアーカイブズを設立して、広く一般に公開市民に公開する責任がある。球団は地域の「公共財」であり、カー
- 蔵の公文書で調査することは不可能であろう。 例えば、読売ジャイアンツの歩みについて、東京都公文書館所るのは、カープが日本唯一の「市民球団」であるためである。(28) 広島県立文書館所蔵の公文書で広島カープについて調査でき
- 絡協議会関東部会、二〇〇三年。 設へ―」『アーキビスト』五九、全国歴史資料保存利用機関連(2) 早川和宏「情報公開と公文書館―歴史家の施設から住民の施
- 二〇〇三年。 文学研究資料館史料館編『アーカイブズの科学』上巻、柏書房、(30) 白井哲哉「文書館の利用と普及―利用者論の観点から―」国
- (31) 例えば、広島県立文書館に詳細な利用者用データベースが整備されていたならば、「野球」のキーワードで検索するだけで、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、アラーに到達するのは至難の業である。豊見山和美は、「原理原則からいうと、主題を主たるキーとして分類することはできない。それをふまえて検索しやすいようにするには、キーワードや資料の解説といった目録情報を充実することが求められまず。その意味でいうと、コンピューターを使ったデータベースできるはずである。しかし、現状のカード目録でこれらのポスターに到達するのは至難の業である。豊見山和美は、「原理に対している(豊見山和美にできるよう、目録でよりではありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがたく有用なものです。出処を考えなくとも、カタログはありがため、日間である。

- ブズ』一二、二〇〇三年)。門職員論―公文書館専門職員の専門性とは何か―」『アーカイ
- を指摘している。
 二〇〇三年、は普及活動の観点からレファレンス業務の重要性、文学研究資料館史料館編『アーカイブズの科学』上巻、柏書房、(32) 白井哲哉「文書館の利用と普及―利用者論の観点から―」国
- に再録。 関連絡協議会編『日本のアーカイブズ論』岩田書院、二〇〇三年、『史料館研究紀要』二七、一九九六年、全国歴史資料保存利用機(3) 森本祥子「アーキビストの専門性―普及活動の視点から―」
- 会、一九九四年。(34) 宮本正夫編『帰らざる橋 御幸橋は語る』明日の千田を創る
- (35) 宮本正夫『宮本正夫議員生活四十八年を回顧して』 一九九四

状と課題―」『三郷市史研究「葦のみち」」一六、二〇〇四年)。 大変である『公文書館』施設と、『古文書』『民間所在資料』のより のより である『私』文書なのか、(実際には不可能であろうが) それである『私』文書なのか、(実際には不可能であろうが) それである『私』文書なのか、(実際には不可能であろうが) それである『私』文書なのか、(実際には不可能であろうが) それを判断する必要が文書館現場では出てきている。そして、その中身を明確に認識する能力が文書館専門職(アーキビスト)に を判断する必要が文書館現場では出てきている。そして、その 中身を明確に認識する能力が文書館専門職(アーキビスト)に 本学断する必要が文書館現場では出てきている。そして、その 中身を明確に認識する能力が文書館専門職(アーキビスト)に 本学 が いっと は であるが、実際 は 求められているのではなかろうか。」と 指摘している。 鎌田 である『私』文書なのか、(実際には不可能であろうが)それ である『私』文書なのか、(実際には不可能であるが、実際 は 求められているのではなかろうか。」と 指摘している (新井は求められているのではなかろうか。」と 指摘している (新井は求められているのではなかろうか。」と 指摘している (新井は求められているのではなかろうか。」と 「大変である」と 「大変である。 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変である」と 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変なる」と 「大変なる 「大変なる」と 「大変なる」と、 「大変なる」と、 「なる、 「なっなる。 「大変なる、なる、 「なるなる。 「大変なる、 「なるなる。 「なるなる。 「大変なる。 「なるなる。 「なるなる。 「なるなる。 「な

- 史紀要』六、二〇〇四年、参照。書館『公文書館実務担当者研究会議』に参加して」『広島大学(37) 研究会と懇談会の性格の相違については、菅真城「国立公文
- (38)『アーカイブズ』二〇、独立行政法人国立公文書館、二〇〇五(28)
- に再録。 方史研究』四〇―六、一九九〇年、前掲『日本のアーカイブズ論』(3) 北川健「文書館運動と史料保存運動のインターフェイス」『地